

●今回は、東京都内での道路拡幅設計業務で作成した模型についてのご紹介です。

#### <模型作成の概要>

1. 目的：沿道住民への事業計画等説明用
2. 全体模型：山手通り事業延長約 8.8km の内、中野長者橋～要町交差点（約 5.0km）について 1/250 スケールの模型を作成。模型延長は 20m で、持運びができるよう 20 分割  
作成範囲（幅）は通りから両側 30m までの範囲としました（写真-1、3 参照）



図-1 模型作成範囲

図-2 計画位置概要

3. 詳細模型：歩道部詳細模型を 1/75 スケールで作成（写真-2 参照）

気になるお値段ですが、1/250 の模型は全部で 600 万円程度、歩道詳細模型は 100 万円程度でした。

ところで当業務はもちろん、単に模型を作成するだけの業務ではありません。複数年度にわたり交通量調査、街路築造設計、電線共同溝設計、交差点解析及び設計、擁壁設計、各種協議用資料作成などを行い、イメージパースも併せて作成しました。また、広報用資料としてのパンフレット作成も行っています。このような一連の業務では、単にハード設計能力のみでなく、色彩感覚やレイアウトといった感性も要求されます。当社では硬い土木設計のみでなく、ソフトに品の良い成果品を作成する技術者が在籍しています。

#### ●雑学 40：地球環境典型七問題とは

①地球温暖化、②オゾン層の破壊、③酸性雨、④海洋汚染、⑤熱帯林の減少、⑥生物多様性の減少、⑦砂漠化の 7 つを指します。多くの場合、被害者側と加害者側を区別しにくく、影響の内容や程度が間接的にかつ不確実性が残ります。顕在化するまでには長い時間がかかりますが、影響の規模は地球全体に及び、影響が出始めたら止めるのはほとんど不可能といわれています。

## □道路拡幅設計に伴い作成した模型のご紹介

都市道路拡幅計画設計にあたり作成した模型の写真を以下に添付します



写真-1 高速ランプの入口付近/ローアングルで撮影した模型 (S=1/250)



写真-2 歩道の詳細模型 (S=1/75)

模型は既存のビル形状なども考慮して作成しています  
どこまで精密に再現するかには価格と品質とのトレードオフ  
問題があります…

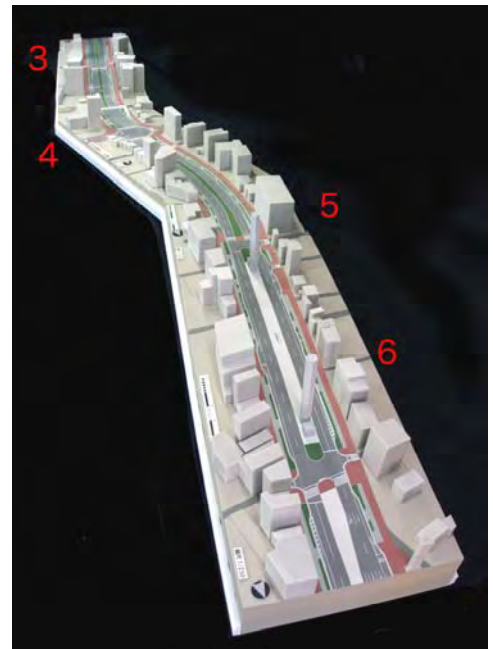


写真-3 模型を連結した状況 (部分)